

## 令和4年度 第8回西区自治協議会会議録

日時：令和4年11月29日（火）午後3:00～

会場：西区役所健康センター棟1階 大会議室

（事務局）

では皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただいまから令和4年度第8回西区自治協議会を開会いたします。本日の出席委員は通常参加29名、リモート参加0名、計29名の予定であり、新潟市区自治協議会条例、第9条第2項の規定を満たしておりますので、本日の会議が成立していることをご報告いたします。

なお、本日の会議について、会議録の公表にあたり、正確性を期すため、会議の内容を録音させていただきますことをご了承いただき、またご発言の際に、所属、お名前をお知らせいただきたいことを、併せてお願いさせていただきます。

本日の会議は「新しい生活様式」に基づいた新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮して開催いたします。皆様からはマスクをご着用いただき、職員もマスクを着用したまま発言をさせていただきます。

それでは資料の確認をさせていただきます。事前に配布いたしました資料は、次第と資料1から資料7です。本日お持ちでない方はいらっしゃいますでしょうか。では本日配布いたしました資料の確認をお願いいたします。まず一番上が座席表となっております。次に次第の差し替えをお願いいたします。お配りした資料右肩上「差し替え」と囲ってあります資料と配布済みの資料の差し替えをお願いいたします。

次に当日配布資料1「令和5年度特色ある区づくり予算について（意見聴取）」となります。次に当日配布資料2「イノシシ・シカにご注意ください」。次に資料番号はございませんが、意見聴取を依頼しておりました件が2件ございます。その回答案を2枚お配りしております。そのほか各種チラシとなっております。資料の確認は以上となりますが、不足等ございませんでしょうか。

では、また今回の本会において、報道関係者から取材の申し出がありましたので、許可したいと思います。よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

（事務局）

それではご承知おきください。

では以降の議事進行につきまして、会長にお願いしたいと思います。会長、よろしくお願いたします。

(大谷会長)

それでは議事を進めてまいります。議事の(1)令和5年度特色ある区づくり事業についてです。自治協議会提案事業について、資料1に基づき、私から説明をさせていただきます。

資料1をご覧ください。これまで各部会で令和5年度の自治協議会提案事業について審議を行い、ご提案いただいた事業の一覧です。運営会議で全体の確認を行い、記載の5つの事業を来年度実施するものとして、提案させていただきたいと思います。

整理番号1、「環境美化」という地域課題については、事業名を「区民で取り組む環境美化」とし、事業概要は「ごみ拾いSNSの活用や、イベントの実施等、区民の美化意識向上につながる取り組みを実施する」としております。事業費は50万円です。

続きまして資料ナンバー2、「支え合いの取り組みの輪を広げる」という地域課題に対しては、事業名を「支え合いの大切さ普及事業」とし、事業概要は「令和4年度の調査結果を基に、支え合い活動の大切さを広める活動を実施する」としております。事業費は、50万円です。

続きまして整理番号3、「区の魅力発信・賑わい創出」という地域課題に対しては、事業名を「お宝を探せ！西区の魅力発掘事業」とし、事業概要は「令和4年度に発掘し可視化した西区の様々な魅力を活用した事業を実施し、魅力を幅広く周知する」としております。事業費は50万円です。

「区民で取り組む環境美化」および「お宝を探せ！西区の魅力発掘事業」につきましては、直営方式で取り組みます。「支え合いの大切さ普及事業」については、今後事業内容を検討していく中で直営方式で取り組むか提案募集型で取り組むかを決定します。

続きまして整理番号4、「防災」という地域課題に対しては、事業名を「地域の防災力向上事業」とし、事業概要は「各地域や団体で抱えている課題などを明らかにし、解決方法を検討する」としております。事業費は30万円です。

防災の事業については、運営会議が主体となって取り組んでいく事業となっております。

整理番号5 西区アートフェスティバル(仮)ですが、事業概要は「西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、大学などと連携して学術・文化豊かな西区の魅力を発信する」とし、事業費は140万円です。なお、西区アートフェスティバルの予算については、例年の決算額を考慮し、今年度から30万円減額しており、来年度の自治協議会提案事業費の合計額は320万円となります。

広報紙発行事業は、自治協議会提案事業予算とは別に予算措置を予定するものであることを申し添えたいと思います。私からの説明は以上です。

続きまして区役所企画事業について、所管課からの報告(1)令和5年度特色ある区づくり予算についてと併せまして、加藤副区長より説明をお願いいたします。

(加藤副区長)

それでは私から令和5年度の特徴ある区づくり予算について説明をさせていただきます。

資料は配布した資料の2と、それから後ろに閉じてある配布資料6をご用意いただきたいと思えます。最初に配布資料6から全体概要ということで説明させていただきたいと思えます。

この資料は5年度の特色ある区づくり予算が今年度と比較してどうなるかを図解したものです。10月の本会にて、特色ある区づくり予算については、より区の特色を活かす事業に注力できるよう、必ずしも特定の区の課題とは言えない福祉や安心・安全等の分野の事業は、本庁等の予算枠での実施が可能となる旨を説明しました。

それを受けて、今年度の区づくり事業として実施していた健康福祉・子育て・防災・安心安全に関する5つの事業については、個別算定予算または区提案予算という形で区づくり予算とは別に9つの事業に分けて予算要求しています。また、福祉等の分野が別予算になったことから、それで予定していた予算分余裕が出ることとなりましたので、今月の部会等でご審議いただいております7つの新規事業、それから継続事業の拡充などをご提案させていただきました。

以上のことから、令和5年度は区づくり予算で実施する区役所提案事業が全部で14件、今年度区づくり事業として実施していたが、別予算として実施する予定の事業が9件、合わせて23件の事業を実施することができる予定です。事業費にすると1,355万円分増加する見込みとなります。区づくり予算の概要についての説明は以上となります。

続いて、今月の部会等でご審議いただいた令和5年度の新しく追加する事業等について、ご説明させていただきます。資料2をご覧ください。

はじめにナンバー1、「キラッと支え愛西区応援事業」です。こちらは健康福祉課長より説明をお願いします。

(田中健康福祉課長)

1番の「キラッと支え愛西区応援事業」です。事業概要をご覧ください。地域福祉活動の担い手不足の解消のきっかけづくりとすることを狙いとしています。まず地域福祉活動の楽しさや温かさが伝わるような写真を募集するコンテストを行いたいと考えております。そして入賞作品でカレンダーを作成して、茶の間などにお配りしたいと考えております。

もう一つは支え合い活動の進め方や事例紹介などを掲載しています「支え合いの仕組みづくりガイドブック」というものを既に発行していますが、令和元年に作られたもので、時点修正が必要となっております。これを更新する予定です。

次に事業内容の所をご覧ください。①がキラッと支え合いフォトコンテスト・カレンダープロジェクトとなります。地域の茶の間や見守り活動、ごみ出し支援、移動支援など、地域住民同士の支え合い活動のフォトコンテストを行い、応募された写真を活用したカレンダーを作成いたします。

②の支え合いの仕組みづくりガイドブック更新事業では、今ほど申しましたが、令和元年度に作成しましたガイドブックが生活圏域が分割したことなどにより、時点修正が必要となっておりますので、新しいものを作ってお配りしたいと考えております。以上です。

(加藤副区長)

続いて、ナンバー3「つくろう！やろう！わたしたちの歩道除雪モデル事業」です。こちらは今年度からの継続事業になりますが、10月の時点では説明しておりませんでした。建設課長より説明をお願いします。

(渡辺建設課長)

建設課の渡辺です。資料2になります。そのナンバー3についてご説明いたします。「つくろう！やろう！わたしたちの歩道除雪モデル事業」ということで、事業概要ですが、これは今年度と一緒に内容になります。地域の効率的な除排雪を語り、安心して暮らせる冬の生活環境を形成するためには、区と区民が一体となり、それぞれの役割を担う協働による雪対策を行う必要があるということで、最も身近である自治会の皆様に「除雪の仕組みや課題」などを考えていただく機会をつくりまして、「何ができるか」、「除排雪の課題への工夫や対応」などにつきまして、ワークショップ形式で意見交換し、地域の除雪計画の策定を支援することになります。事業内容といたしましては、まず地域除雪計画策定ということで、モデル地区の地域住民とともに、除雪マップ作りに向けたワークショップ、1回もしくは2回を開催する予定です。

それから地域除雪活用としまして、貸与するため歩道幅に対応した小型除雪機を購入して支援するものです。

それから地域除雪活用として、これも支給ですが、スノーダンプを購入して支援します。あとはワークショップ運営と成果品印刷に必要な経費ということで考えております。

なお今年度は西内野コミ協さんのご協力での事業を実施しました。11月15日、今月の15日になりますが、西コミュニティセンターで5つの自治会さん、それから4除雪協力業者を交えましてワークショップを開催し、課題や対策を図面にまとめ、地域の代表の方から発表していただきました。参加した方からは、非常に有意義だったというご意見もいただいております。

このワークショップの開催状況は12月4日の市報「にいがた」の除雪特集と併せまして、西区だよりで掲載予定ですので、ぜひご覧いただければと思います。

(加藤副区長)

続いてナンバー4「飛砂対策事業」について、建設課長より説明いたします。

(渡辺建設課長)

それでは資料のナンバー4をご覧ください。これは新規になります。事業概要としましては、国道402号の除砂回数が、これまでの対策によって減少しておりますけれども、発生源である飛砂を防止する「抜本的対策（予防保全）」と書かせていただきましたが、これと「堆砂した砂を速やかに取り除く除砂作業（事後対応）」を両輪で実施することが求めら

れております。

「事前対応」と書いていますが、「事後対応」の間違いです。すみません。

この事業は新たな抜本的対策につきまして、有識者の意見等を踏まえながら検討するものになります。事業内容としましては、効果検証、抜本的対策検討業務委託ということで、これまでの取組の評価を行うとともに、新たな抜本的対策について検討していくものです。有識者の意見も踏まえながら、有効な対策を検討するということです。

②としましては、調査費の残りの予算で行う予定ですが、人工砂丘等の修繕に伴う機能向上ということで、現在人工砂丘の上のところに生垣とか垣で柵が設置してありますけれども、これが老朽化していますので、これを丸太の柵に変えて、高さも上げて修繕するというものになります。

なかなか何をやるかわかりづらいと思うのですが、平成26年度より人工砂丘とか飛砂防止柵、柵の周りにたまった除砂作業、あと緑化事業などの予防保全作業を行ってまいりまして、以前と比べて道路の除砂回数は半減しておりますけれども、ただこの目に見えない予防保全的作業の経費が、実は西区内の国県道の道路清掃費の半分ぐらいを占めておりまして、現在他の経費を圧迫している状況です。来年度はこの経費の効率化や見直しなどで、少しでも経費を削減しようというところも含めまして、検討したいと考えております。以上になります。

(加藤副区長)

続いて1枚めくって裏面となります。ナンバー5「安心・安全で快適に暮らせるまち」。事業名を「避難所運営体験事業」です。これは総務課ですので、私から説明いたします。

事業概要としては区民の防災意識の向上を目的に、災害時の避難所を想定した避難所運営体験イベントを開催するものです。受付の設置や避難者の受け入れ、炊き出し、宿泊、避難所の運営と避難所生活、この両方を体験していただき、今後の避難所運営に生かしていただきたい、生かしていくというものです。

事業内容としましては、イベントでありますので、委託費という形でそれぞれ講師だとか備蓄品、ごみ集積所、さまざまな設営などを委託をし、会場は西総合スポーツセンター、もしくは新潟大学を想定して、避難所想定ということで運営に携わる人。すみません。字句の訂正ですが、「運営に携わる人間」となっていますが、「人」に直していただきたいと思えます。または知識を有する人を募集をしていきたい。それからこの度備蓄品を使用しますので、更新というために新たに備蓄品を用意するということです。

続いてナンバー10、2枚目の中ほどになります。「地域と大学連携事業」です。こちらは地域課長より説明いたします。

(高山地域課長)

地域課から説明させていただきます。今10というふうに副区長からあったのですが、少し前に戻って8番をご覧ください。「西区のくらし・魅力発信事業」。こちらは既に説明は

一回終わらせていただいているんですけども、内容で1つ追加があります。事業内容の①西区広報ブラッシュアップ事業が追加になっております。内容としましては、西区広報アドバイザーということで、広報の専門家から支援やアドバイスを受けながら、西区のブランドイメージの向上、広報内容の充実を図ってまいりたいと考えております。

また2つ目としまして広報研修ということで、区として統一感を持った効果的な情報を発信するため、区職員への研修を実施して、広報の平準化や強化を図っていききたいと考えております。

おめくりいただきまして、次に一番上の9番になります。「西区スポーツスマイルプロジェクト」ということで、こちらにも既に説明はさせていただいているのですが、1つ事業を追加ということで、事業内容の一番下の⑤マリンスポーツ教室を追加させていただいております。

日本海の夕日がイメージカラーの西区におきまして、水との関わりをより積極的に行うための入口として、初心者でも簡単に取り組めるスタンドアップパドルボード、サップです。こちらの教室を行っていきこうということで、こちらにつきましては最初から海に出ると、また危険な部分もございますので、西総合スポーツセンターのプールを活用し、まず入口ということで教室を開かせていただこうと考えております。

続いて10番の「地域と大学連携事業」のうち、こちらにもいったん説明させていただいているのですが、事業内容②として、西区科学アカデミーの授業を追加させていただいております。新潟大学と連携して、小学校高学年から中学生を対象とした科学講座を開催します。こちらについては3回程度の開催を予定しております。地域課からは以上となります。

(加藤副区長)

続きましてナンバー12、「てくてくウォーキング事業」です。こちらは健康福祉課長より説明いたします。

(田中健康福祉課長)

「てくてくウォーキング事業」です。事業概要ですが、既存のてくてくウォーキングマップの時点修正を行うというものです。事業内容の①です。まずてくてくウォーキングマップをリニューアルいたします。現在使用しているてくてくウォーキングマップ、西区内のウォーキングコースをご紹介しているものなのですが、こちらは平成22年度に策定をしました。その後遊歩道が整備されたりなどもありますし、年数の経過で名称の変更などがありますので、新しいものにリニューアルをいたします。

そして②ですけれども、このウォーキングマップの内容を案内看板として西区内10カ所に設置しております。こちらにも経年劣化で印刷面の色あせなどが非常に気になりますので、併せて変更して、西区民のウォーキングの拠点となるように周知していききたいと考えております。以上です。

(加藤副区長)

最後にナンバー14、事業名「西区デジタルコンテンツ活用事業」です。こちらは総務課の事業となります。事業概要としては、VR、AR、メタバースといった、次世代のデジタルコンテンツなどが、情報伝達にとどまらず、健康、福祉、観光、防災、こうした暮らしに関わるさまざまな分野での活用が進んでいたり、期待されているものです。本事業につきましても、そうした状況を見ながら、西区の発展や魅力向上、あるいは区民の利便性向上など、こうした活用分野について、課題解決に取り組んでいきたいということです。

事業内容としては2つ。1つ目はeスポーツ活用事業ということで、こうしたeスポーツ、メタバースといわれるバーチャルの分野に福祉、なかなかリアルな所に出て来られないようなひきこもりの方、そうした方もうまくリアルの世界に導くということで、こうしたことができないかということで、まずはeスポーツを果敢にやっていきたい。

2つ目は、新しいアイデアを生み出すためのイベントを開催ということです。行政、民間、大学とを連携し、新しいアイデアを生み出すためのイベント等を開催。IPを使うものですから、当然ながらIPエンジニアであったり、WEBデザイナーであったり、プランナーであったり、いわゆるプログラムをやる人。それから地域課題について知見のある人、そういった方が集まった中で、この場でイベントをしながら、具体的なアプリ作成プランづくりまでやっていきたいと思っています。初めての事業なので、詳細はまだこれから詰めていかなきゃ駄目だということではありますが、概要については以上となります。

以上をもちまして令和5年度特色ある区づくり予算についてのご説明は終わります。よろしくお願ひいたします。

(大谷会長)

ありがとうございました。今ほど私から説明いたしました資料1の自治協議会提案事業、それと加藤副区長、各課長から説明のありました資料2の区役所企画事業、それぞれについて、この案でよろしいか、皆さんにお諮りし、承認をいただければ、市へ回答することといたします。皆様からご意見、ご質問はありますか。

ないようですね。それでは原案のとおり決定したいと思います、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

(大谷会長)

異議なしということですので、机上に配布しております「令和5年度特色ある区づくり予算について」回答案のとおり回答することといたします。事務局は手続きをお願いいたします。

続きまして議事の(2)次期西区区ビジョンまちづくり計画素案についてです。資料3に基づき、高山地域課長より説明をお願いいたします。

(高山地域課長)

それでは説明をさせていただきます。西区区ビジョンまちづくり計画は、10月の本会でもご説明させていただいたとおり、区自治協議会の必須意見聴取事項ということで、自治協議会に対して諮問を依頼し、今月の通常部会でご審議していただき、多くのご意見をいただき、大変ありがとうございました。

それでは資料3-1、A4横の資料をご覧ください。こちらはいただいたご意見と各課の対応をまとめた資料になります。順番に説明をさせていただきます。委員からは、左側記載の7項目についてご意見をいただきました。

1つ目、まちづくり計画。今日お持ちになられている方いらっしゃるかと思います。19ページになります。「(3) 障がいの有無によらず安心して暮らせる共生社会」のまちづくりの方向性の記載について、住み慣れていなくても、転入してきた方でもここで自立し、安心して暮らせるまちが望ましい。今の表記だと長く住んでいるイメージがついてしまうので、「居住地域の中で」とか表現に工夫をしてほしいとのご意見をいただきました。

これに関しては、上位計画である、「新潟市総合計画」における表記との整合性を保つ必要があるということで、この部分は修正なしとさせていただくことといたしました。

次に意見のナンバー2です。まちづくり計画では22ページになります。こちらの「(1) 子どもたちの笑顔で健やかな育み」の主な取り組みの記載について、保育リーダー研修会の開催とあるが、保育だけを強化するのか。幼稚園やこども園は強化しないのか。とのご意見をいただきました。

これに関しては、保育リーダー研修会では、保育園だけでなく幼稚園やこども園などの保育・教育施設からもご参加いただき、西区全体の質の確保と向上に取り組んでいただいていることから、幼稚園やこども園も対象であることが分かるよう「保育園、幼稚園、こども園などの保育リーダー研修会の開催」に修正をさせていただくこととしました。

次に、意見の3番目、まちづくり計画の43ページになりますが、「(2) 海岸エリアの賑わいの創出」に関して、飛砂対策として道路をかさ上げして観光道路にするとか、きれいに整備してほしいというご意見をいただきました。

これに関しては、かさ上げについては、道路からの景観の向上や飛砂防止として、新たな対策となる可能性があります。周辺環境へ与える影響や整備後の維持管理方法など様々な課題があることから、今後、有識者や関係機関から意見をお聞きするなかで、長期的な視点を持ちながら、その必要性を見極めさせていただくということで、こちらにも表記的には変更なし修正なしということとさせていただきます。

次に、意見番号4番です。まちづくり計画の37ページ、「(6) 連携による飛砂対策の推進」に関して、農地の飛砂対策は実施しないのかというご意見をいただきました。

これに関しては、飛砂対策には、一部地域や農地に限って実施することなく、引き続き全体で取り組んでいくこととしており、西区区ビジョンのまちづくりの方向性では、全体の方向性として飛砂対策を進める旨を記載していることから、この方向性の中で具体的な取り組みを進めていきます。また、主な取り組みには、農地における飛砂対策の促進を記



載するとともに、今後作成する実施計画でも、農地における飛砂対策支援事業を記載します。

次に、5番目、まちづくり計画の31ページの「(2)交通安全の推進」のまちづくりの方向性の記載の中で、「セーフティ・スタッフ」という表現がありました。こちらは平成27年度から「子ども見守り隊」になったので修正してほしいというご意見をいただきました。こちらに関しては、61ページの再掲部分も含めて、「子ども見守り隊」に修正をさせていただきます。ご指摘ありがとうございました。

次に、意見番号6番になります。まちづくり計画全体に関してですが、カタカナ用語の表記の仕方について、例えば、14ページの「アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）」と記載がありますが、漢字の記載が先にあって、括弧の中にカタカナで表記するのがよいのではないかというご意見をいただきましたので、漢字を先に表記するなど、わかりやすい表記に修正いたします。

最後、意見ナンバー7番ですが、こちらに記載がありますが、文字の表記を統一したほうがよいのではないかということで、文中の中で「こども」という表記でも、例に示しているような3種類の表現が混在しているということが見受けられましたので、こちらは文字を統一するというので、今後進めていこうと考えております。

続いて資料3-2をご覧ください。こちらは今ほどご説明した3-1の対応方針を受けての修正の一覧になります。資料3-1の意見ナンバーに対して、修正前と修正後と比較した一覧になります。こちらは後程ご覧いただければと思います。よろしくお願いいたします。

いただいたご意見と、それに対する対応の説明は以上になります。なお、このほかにも地域コミュニティ協議会様や西区選出の市議会議員様からもご意見をいただきながら修正を加え、12月の市議会のほうで説明をさせていただいた後、パブリックコメントも実施したうえで成案としてまとめていきます。成案がまとまりましたら改めて報告させていただきますので、よろしくお願いいたします。私からの説明は以上になります。

(大谷会長)

ありがとうございました。ただいまの説明について、ご質問はございませんでしょうか。ないようですので、それでは机上に「西区区ビジョンまちづくり計画について(回答)」の案が配布されておりますが、今ほど高山地域課長よりご説明のとおり、西区自治協議会として、意見は資料3-1の意見欄の記載のとおりでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

(大谷会長)

異議なしということですので、机上に配布されております西区区ビジョンまちづくり計画について(回答)(案)のとおり回答することといたします。事務局は手続きをお願いい

たします。

次に意見への対応について、ご意見はございませんでしょうか。

ないようですので、それでは事務局、よろしく願いをいたします。

続きまして、自治協議会からの報告の（１）部会の状況報告についてです。概要を各部部长より簡潔に報告していただきたいと思います。岩沢第1部会長からお願いいたします。

（岩沢委員）

岩沢です。第8回目の会議。11月10日、3時から開催しました。出欠については下記のとおりです。主な議事においては1、2、3ということになっていますが、令和5年度特色ある区づくり予算について、事務局より予算の見直しに伴う追加事業について説明があり、意見集約を行いました。点線の中にありますが、委員から出た意見をまとめてみました。「特に事業内容を修正するもの」として本会に報告するものではありませんでした。

委員から出た意見は、大雪の時の通学路の安全確保について検討していく必要がある。それから2つ目は避難所運営体験の対象者には、コミ協も含めてほしい。それから3つ目は避難所とVRを結び付けてみてはどうか。4つ目はデジタルコンテンツ活用事業は、難しい用語が多く、イメージがつかみにくいので、もう少しわかりやすい表現をしてほしいと。先ほど加藤副区長からありましたように、私どもは年寄りではありませんけれども、漢字だと合点いくんですけれども、横文字はちょっとということで、今ほど漢字を表にして、括弧してデジタルコンテンツとするということになりました。ありがとうございました。

それから2です。区ビジョンまちづくり計画について、第1部会に該当する部分について意見集約を行いました。点線にありますように、委員からは「セーフティ・スタッフ」という名前は、平成27年度から「こども見守り隊」に変わったのではないかと。先ほど高山地域課長からお話がありましたように、「こども見守り隊」に統一するということになりました。ありがとうございました。

それから3番目に令和5年度自治協議会提案事業ということで、私どもは環境美化についてです。来年度もこの環境美化、継続することが大事だろうということで、令和5年度も引き続き継続したいと思います。ごみ拾いSNSを活用する、またはイベントを実施する等、区民の美化意識向上につながる取り組みを実施するという事に決まりました。

私どもは個人のピリカと事業パートナーということで、ピリカについてはあまり進捗状況がよくないんですけれども、事業については15団体。加えてスーパー関係。イオンからはじまりまして、西区のスーパーを全部網羅したと思います。ここに徹底するように今進めているところです。従って31～32ぐらいの団体が協力していただくということになっています。

そのようなことで事務局より実施するイベント例を示され、来年度以降の取り組みについて、今後検討したいということになりました。

裏面を見ていただきますと4番です。令和4年度の自治協議会提案事業「環境美化」に

ついて、事務局から実施状況について説明がありました。先ほど僕がしゃべったように、パートナーが16、スーパー関係を加えると31~32になるだろうと思っています。ピリカについては10回以上の投稿者については、8回のときにはたった2名でした。そんなことで皆さん方も権利はありますので、30日までですが、明日で終わるのですが、ぜひご協力いただければありがたいと思っております。

それから5番目にIoT技術を活用した子どもの見守り事業について、加藤副区長から懇切丁寧に説明がありました。これは民間会社の東北電力の子会社がやるということになっています。これをうまく活用して、いわゆる小針のあの事件にならないようにやろうという大きな狙いがありますので、これは非常に良いことだと思っています。

それからその他として犯罪発生状況について、総務課長から説明がありました。ご案内のとおり、いい話ではないですけれども、西区は相変わらずオレオレ詐欺につかまっています。ぜひ皆さんが機会がありましたら、特に年寄りがお金持っています。あれですので、横と連絡を取れるような相談をしていただければありがたいなと思っています。

それからその他として、次回は12月8日3時から会議をやる予定です。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。続きまして五十嵐第2部会長、お願いいたします。

(五十嵐委員)

第2部会からの報告を説明させていただきます。開催日時、会場、出席者等は記載のとおりでございます。主な議事といたしまして1番、令和5年度特色ある区づくり予算について。事務局より予算の見直しに伴う追加事業について説明があり、意見集約を行いました。今ほど皆さまからの意見で説明があったものをなぞるようですが、委員から出された主な質疑、意見等は以下のとおりです。「キラッと支え合い西区応援事業」について、「キラッと支え合いフォトコンテスト・カレンダープロジェクト」について、カレンダーの配布対象は誰に設定し、どのように支え合いを周知していくのかという質問に対し、地域の茶の間を主な対象として配布をしていく予定である旨の回答をいただきました。

西区スポーツマイルプロジェクトについて。マリンスポーツ教室のスタンドアップパドルボードとはどのようなものかという質問に対し、担当課から、大きめのボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を進むものという説明がありました。

それから「てくてくウォーキング事業」について、マップのリニューアルについて、前回は実行委員会を立ち上げ作り上げた思い入れのあるものとなっており、前回同様ボトムアップで作ってほしいという意見がありました。

「西区デジタルコンテンツ活用事業」について。eスポーツ活用事業について、欧米の教育分野では少し弊害があるという意見が見られ、取り組む際は教育的配慮をお願いしたいというご意見がありました。

西区オープンデータアイデアソンについて。なぜあえて西区で行うかという質問に対し、

担当課から、本庁では同じようなアイデアソンを行ってはいるが、範囲が広いことにより、西区のためになる事業をやりたいという思いがアイデアに落とし込めないため、西区に限定して取り組んでいきたい旨の回答がありました。教育現場にもぜひ生かしてほしいという意見も併せてありました。

一枚めくっていただきまして、令和5年度特色ある区づくり予算について、審議の結果、部会として異議のない旨の意見集約を行いました。

2つ目です。区ビジョンまちづくり計画について。10月自治協議会本会にて説明がありました西区区ビジョンまちづくり計画の素案について、2部会所管分野を中心に審議いたしました。委員から出された主な意見です。障がいの有無に寄らず、安心して暮らせる共生社会の現状と課題の1つ目の文書について、「障がいのある人が、住み慣れた地域の中で」と記載されているが、対象者が住み慣れている人だけのよう表現ではないかという意見に対し、担当課より、ご指摘のとおりだが、ほかの箇所との整合性もあるため、確認させていただき旨の回答をいただきました。

こども家庭総合支援拠点とはどこのことを指すのかという質問に対し、区役所内の人員において、虐待に対する体制の強化を行い、その人員配置のことを指しているという旨の説明をいただきました。

用語の表現について、カタカナの単語の内容をその後括弧書きで意味を補足するのではなく、カタカナ表記を括弧書きにしたほうがわかりやすいのではないかという意見がありました。

次です。「こども」の表記がページによって異なるため、統一したほうがよいのではないかという意見がありました。

次です。保育リーダー研修会の開催という記載があるが、これは保育のみが対象となり、幼稚園は含まれないという意味なのか。内容に合わせて表現を見直してほしいというご意見がありました。

出された意見を今後の修正の参考にしていただくよう、事務局に伝えました。

3番目です。令和4年度自治協議会提案事業、支え合いの大切さ普及事業について。先月10月29日に行われましたワークショップについて、2部会の事業でありましたが、委員全体で振り返りを行いました。その中から、当日出された意見やワークショップの雰囲気皆さんで共有し、当日の成果を参考にしながら、来年度の事業を検討していく旨、確認いたしました。

ここに追加で言わせていただきますと、先月の本会の次の日に2部会の主催のワークショップが行われました。部会の皆様とともにたくさんの方の参加をいただき、支え合いの大切さに向けた素敵な意見をたくさんいただくことができました。私たちが今後それを参考にしながら、アンケートとともに次年度も実施できる企画に作り上げていきたいと思っております。

4番目です。IoT技術を活用した子どもの見守り事業について。IoT技術を活用した子どもの見守り事業について、加藤副区長より説明がありました。

その他としては、令和5年度における第2部会の自治協議会提案事業については、先月の部会で確認した内容で本会に提出する旨を共有いたしました。

今回は記載のと通りの日程で行う予定です。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。続きまして岩協第3部会長、お願いいたします。

(岩協委員)

それでは第3部会の会議概要を報告いたします。日時、会場、出席者は記載のとおりです。主な議事1 令和5年度特色ある区づくり予算について、委員の意見に対する担当課の考え方、事務局から説明がありました。委員から出された主な質疑、意見等は次のとおりです。

「西区のくらし・魅力発信事業」。事業内容にある広報研修について、自治協議会の委員も受講したいという意見がありました。

2 区ビジョンまちづくり計画について。10月自治協本会において説明がありました西区区ビジョンまちづくり計画の素案について、第3部会所管分野を中心に審議し、委員から出された主な意見は次のとおりです。

海岸エリアの賑わいの創出について、それから四ツ郷屋浜に関しての砂丘がなくなった。県内の海水浴場で客が多い柏崎や能生で見受けられる、砂浜がなくても賑わいが活性化している。あと公衆トイレがあること等々です。

裏面に行きます。3 令和5年度特色ある区づくり予算、自治協提案事業について。来年度、第3部会で取り組む自治協提案事業について事務局より説明がありました。委員からはイベントの実施だと1日限りと誤解されるので、一定期間継続して取り組んだ方が効果があるのではないかという意見がありました。

4 令和4年度自治協議会提案事業「魅力の発掘」について。前回の振り返りとして「西区八景」の選定基準と「西区八景」の候補を再度確認しました。西区のInstagram「#にしくらし」に投稿された写真を事務局から提示してもらい、併せて山賀委員からも個人的に写真を提示してもらい、そこから選出の参考にすることにいたしました。次回までに挙げた候補から西区八景を選ぶこと、西区八景の周知方法を検討することです。

5 先ほど各部会から報告があったとおりです。これは非常に私もいいことだと思いますし、将来の高齢者の徘徊にも、いろいろな子どもたちの見守りとか、結び付くのではないかと感じました。

その他、次の会合は12月7日の午後3時です。以上報告を終わります。

(大谷会長)

ありがとうございました。続きまして長澤広報紙特別部会長、お願いいたします。

(長澤委員)

広報紙特別部会は第6回会議を11月11日に行いました。出欠については記載のとおりです。議事の内容については、第40号12月18日発行予定の校正について打ち合わせしました。

これについてはお手元に資料として(案)ということで、40号の校正紙面を置かせていただいておりますので、ご覧いただきたいと思います。まずアートフェスティバル第10回ということで、トップ紙面になるということで、これは前回の39号に続いて、連続してのご紹介になります。また田中部会長においては、2度にわたりコメントを頂戴しまして、ようやく掲載できたということで、大変お手数をおかけしました。ありがとうございました。

大変すばらしいフェスティバルであったかなと思います。まだまだいろいろと制約がある中で一般の観客を入れての開催で、大変賑わいがあったよかったです。出演されている方も生き生きと演技されていたなという感じを受けました。

続いて第1部会、環境美化に直接参加されている団体2団体をご紹介いたしました。アルプスオート様、あと信越郵便局長協会 西蒲北部会様です。特にアルプスオート様については、今回のイベント以前に、過去10年にわたってこういうコミ協に関する環境美化活動を行っているということで、大変頭の下がる思いでした。

続きまして、第2部会、支え合いの大切さをどのように広めるかについて、ワークショップを開催し、またその中でさまざまなご意見をいただきましたということで、掲載をさせていただきました。

あと紙面の中では大変小さいのですが、次期西区区ビジョンまちづくり計画策定について、アンケートの結果がまとまりましたということで、詳細については二次元コードでご覧いただくということになっています。

続きまして裏面になりますが、シリーズで取り上げました創立150周年を迎える西区内の小学校ということで、今回は笠木小学校、新通小学校の2校を取り上げております。これについては記載のとおりですが、なかなか歴史がありますので、卒業された方のその当時の思い出とか、学校への思いというのが、大変深いものであるなと感じました。

続きまして「街のタネ」については内野地域で行われました新川音楽祭について掲載いたしました。あと一般公募で載せております「とっておきの私の一枚」ということで、ご覧の写真を掲載いたしました。

第40号の紙面については以上のような構成です。特に細部の文言の修正等あれば、発行に間に合うような形で修正をして、最終的に皆様にお届けしたいと思います。

続きまして、議事の2についてですが、報告書の中で記載に一部誤りがあります。41号の紙面内容について打ち合わせをいたしまして、「40号」とあるのですが、「41号」の紙面内容についてアイデア出しをいたしましたということで、訂正をさせていただきます。

次回の開催は12月5日を予定しております。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。最後に田中アートフェスティバル特別部会長、お願いいたします。

(田中委員)

それではアートフェスティバル特別部会の会議概要について説明いたします。所管分野は西区アートフェスティバルの企画・実施に関する事項です。第8回の会議概要を説明する前に、11月5日、6日と、第10回西区アートフェスティバルを無事に開催し、終了することができました。ひとえに皆様のご協力があったの賜物だと思いますので、無事終了できたことをご報告申し上げます。

来場者数ですが、5日、6日両日で607名と委員の皆様も含め、多くの方にご来場いただきました。大変ありがとうございました。またイベント当日に受付等の業務にお手伝いをいただきました委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは第8回の会議概要の説明をさせていただきます。開催日時、会場、出席者、次の開催日程については記載のとおりです。

アンケート結果について、事務局より説明がありました。主な意見は下記のとおりです。

写真作品は、大判にしたほうが見やすいのではないかと。大学生の作品は、入口だけではなく、作品脇にもあるとよい。もっと多くの作品や企画があるといいのではないかと。中学生や高校生のアート作品展示があるといいのではないかと。プレイルームの展示室は、靴を脱ぎ履きしなければならないので、靴ベラをおいてほしい。音楽芸能団体発表の休憩時間が長かった。小学生の自由な発想や演者のパフォーマンスに感動した。毎年すばらしい作品が見られて楽しい。これからも頑張してほしい。

それから委員からの意見です。自治協委員の関わりが少なく、やらされている感がある。出演者も自治協委員と一緒に企画に参加してもらったほうがいいのではないかと。出演者は部会で決めた事業に参加するものであって、企画内容は部会の中で決めたほうがいいのではないかと。10回目を終え、来年度は前例にこだわらず一から企画を考えたほうがよい。来場者が受付に来てくれないので、配置等を検討する必要がある。大学発表の「おん×てっく」はせっかくの事業なのに集客が少なかった。音楽・芸能団体発表については多種のジャンルではなく、年ごとに絞ったほうが出演する側の勉強になっていいのではないかと。音楽・芸能団体発表のYouTube配信については、コロナ禍でも中止にならないよう行ったものだが、費用対効果も含め検討が必要か。

令和5年度自治協議会提案事業について。アンケート結果を踏まえて検討を行い、協議の結果、次のとおり提案することにしました。事業名「西区アートフェスティバル(仮)」。内容、西区でアートの表現活動に取り組んでいる団体等に発表の場を提供し、大学などと連携して学術・文化豊かな西区の魅力を発信する。会場は黒崎市民会館。開催予定日は10月21日土曜日、22日日曜日。来年度の事業詳細については、今後一から事業を見直し、検

討を行うこととしました。

次回第9回の開催日程について。令和5年1月中旬の予定です。よろしくお願いします。

(大谷会長)

ありがとうございました。それでは各部会の状況報告全体を通して質問がございましたらお受けしたいと思いますが、いかがでしょうか。

ないようですので、次に進みたいと思います。続きまして、自治協議会からの報告の(2)委員推薦会議の状況報告です。概要を岩沢座長より簡潔に報告していただきたいと思います。それではお願いいたします。

(岩沢委員)

座長をしています岩沢です。来年はちょうど2年の任期が終わるということで、4月以降が新体制に入るということを主眼にしまして、これから会議をしようと思います。まず1つは人員の関係です。今現在総勢36名。その中でコミ協が15あるので15名。問題は公募委員を増やすか、増やさないかということ審議しました。現状のとおり3名で、今年度同様36名体制ということになりました。

そのようなことで、今後会議、今のところ12月8日に始まりまして、4回か5回ぐらいする予定です。以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について質問はありませんでしょうか。

ないようですので、引き続き各所管課からの報告に移りたいと思います。(1)については議事の区役所企画事業についてと一緒に説明を済ませていますので、各所管課からの報告の(2)G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催についてです。山本2023年G7サミット推進課長より説明をお願いいたします。

(山本2023年G7サミット推進課長)

本日は来年5月に開催されますG7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の説明について、貴重なお時間をいただき、誠にありがとうございます。2023年G7サミット推進課の山本と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

それでは配布させていただいております資料の7に基づきまして、説明をさせていただきます。恐れ入りますが、着座にて説明をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

はじめに資料の一番上に記載がありますが、G7サミットの概要です。記載の7カ国の首脳などが参加して、毎年開催される国際会議で、会議ではG7首脳が世界経済、地域情勢など、さまざまな地球規模の課題について意見交換を行います。

次にG7財務大臣・中央銀行総裁会議の概要です。サミット開催に合わせて開かれ



る閣僚会合の一つとなりまして、2つ目の黒丸、世界経済情勢やマクロ経済政策のほか、幅広いグローバル経済に関する諸課題について議論される場で、閣僚会合の中でも特に注目度が高く、国内外のメディア関係者等の来訪も多く見込まれる会議です。

次に2023年G7サミットおよび関係閣僚会合についてです。来年は日本が議長国となりまして、首脳会合を広島で、14の閣僚会合が全国各地で開催されます。新潟では5月11日から13日に財務大臣・中央銀行総裁会議が開催されます。

これまで新潟市では、2008年のG8労働大臣会合をはじめ、直近では2019年のG20新潟農業大臣会合と複数の国際会議を開催しておりまして、このような規模の会議を連続して複数開催している都市が、全国でも新潟のみということであり、今回の財務大臣・中央銀行総裁会議の開催地として、新潟が選ばれたものと考えております。今回も安全、安心な会議の実現に向け、万全の体制で現在準備を進めているところです。

裏面をご覧くださいいただければと思います。G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議開催推進協議会についてです。協議会については、会議の成功を期するため、県民・市民とともに協力、支援を行うことを目的として設置されるもので、新潟県、新潟市をはじめ、経済・金融・医療・交通等、また県選出の国会議員など77団体、個人で構成をされております。

協議会の取組といたしましては、会議にご協力いただけるボランティアの募集・養成や、会議開催を盛り上げる事業への支援、ポスターなどを使った会議の開催周知などを実施します。こちらに今お話ししましたボランティアの募集、それからイベントの助成に関する資料を添付させていただいておりますので、後ほどご覧くださいいただければと思います。

最後に会場周辺の交通規制です。会議期間を含む来年5月10日から13日の間は、会場予定であります朱鷺メッセ周辺で交通規制や検問が実施される予定です。こちら記載の地図については2019年に開催されましたG20新潟農業大臣会合の混雑予想となっておりますが、今回の規制については、来春以降改めて市報やマスメディアなどを通じて周知させていただきたいと思っております。ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。私からの説明は以上となります。よろしく願いいたします。

(大谷会長)

ありがとうございました。ただいまの報告について、質問はございませんでしょうか。質問はないようです。山本課長様、いろいろと大変ありがとうございました。

(山本 2023年G7サミット推進課長)

ありがとうございました。

(大谷会長)

その他に委員の皆様からお知らせはありませんでしょうか。ないようですので、最後に事務局からの連絡はありますか。

(治田区民生活課長)

区民生活課です。区民生活課というと、何かイノシシとかサルとかばかりの報告で申し訳ないんですが、今回シカが目撃情報ございましたので、報告と注意喚起の文書を配らせていただきました。当日配布資料2をご覧ください。「イノシシ・シカにご注意ください」という資料になります。11月15日に青山6丁目の青山コミュニティハウス付近でイノシシと思われる個体の目撃情報がありました。また18日には五十嵐3の町の402号線でシカと思われる個体の目撃情報がありました。

裏面をご覧くださいませでしょうか。西区イノシシ等出没位置図になります。今まで出没していたイノシシ・サル・シカが載っておりますが、今ほど申し上げましたイノシシにつきましては、左側の四角の9番目、青山コミュニティハウス付近。こちらは隣に駐車場がございますが、駐車場のフェンスを破って、松林のほうにまた逃げて行ったという報告を受けております。ただその後は、目撃情報はありません。

それからシカにつきましては右下になります。位置図としましては星印。五十嵐3の町の新川大橋付近で、海に向かいまして左岸の辺りに2件とも同じように出ています。10月2日につきましては、23時ぐらいに車で走行中に内陸から海のほうに飛び出して来たという報告を受けております。

また11月18日につきましては、こちらは残念ながら車と少し接触しましたということで、西警に報告があつて、私どもに連絡があつたものです。特別その後ご本人が行って見たのだけれども、シカの痕跡も何もありませんでしたということで、その後はシカが目撃情報は全く入っておりません。

表面をいつもどおりここで報告をさせていただいたように、下記は注意喚起を書かせていただいております。とにかく近づかない。目撃をしても近づかないということを徹底していただきたいと思います。全国でも最近シカやイノシシの目撃情報、またけがをしたという情報も出ておりますので、そのようなことがないようにと思っておりますが、お気を付けいただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

あともう一つ、区民生活課絡みで資料の中にマイナンバーカード臨時申請窓口というピンク色のチラシを入れさせていただきました。こちらA4縦のものになります。チラシの説明だけ簡単にさせていただきます。市役所の本庁1階市民ロビーで土日祝日も、それから年末も12月31日の12時まで、本館1階の市民ロビーに11月1日から2月28日までの予定で、市民生活課サイドで調節しました。時間は平日、土日祝日ともに9時半から午後2時までになります。

マイナポイントの2万円分の付与が12月末までにマイナンバーカードの申請をした方が、2月末までに手続きをした場合に申し込みができるということで、駆け込みでカードを作成した方の交付すべきカードが区役所に大変たくさん届いております。カードの交付は各住所地の区役所だけしか受け取れないというか、お渡しできないため、区役所でも今まで申請の補助に力を入れておりました出張所に出向きまして出張申請などもしてはりましたが、出来上がってきたカードの交付に注力して、カード交付に特化して取り組んでいきた

いと思っております。ご自分でスマホやパソコンで申請できない方のお手伝いにつきましては、できましたらこちらの本庁の臨時申請窓口をご活用いただきたいと思いますと思ひまして、チラシを配布させていただきました。1月13日になりますと、市民生活課から全市自治会町内会宛に班回覧用のチラシを配布させていただくと聞いていますが、今月から始まっていますので、お知らせ用にチラシを配布させていただきました。ありがとうございました。

(大谷会長)

ありがとうございました。私から質問を1つしたいのですが、イノシシ・サル・シカの出没状況なのですが、お隣の西蒲区との関連があるのだらうと思ひますが、西蒲区でも同じような出没の位置図を持っているのだらうと思ひます。そのような情報を合わせてお知らせいただければありがたいと思ひますが、いかがでしょうか。

(治田区民生活課長)

承知いたしました。ありがとうございます。ただ西蒲区については、非常に大変な数出沒してしまひて、私どもも出沒情報は入ってくるのですが、位置図までは見たことがありません。角田山のほうに住んでいるということで、カーブドッチの辺りに出たりという話は聞いております。

今回の西区に出ているイノシシ・シカについても、西蒲区の猟友会さんのお話ですと、西蒲区からどうも行っているものではないかという予測がされるということでお話を受けています。

(大谷会長)

ありがとうございました。じゃあ位置図まではいかないまでも、相当な数が西蒲区に出ているということは今初めてわかりました。その辺の数の情報提供はぜひお願いしたいと思ひます。

(治田区民生活課長)

承知いたしました。本課で数を押さえていると思ひますので、次のときに報告させていただきますと思ひております。ありがとうございました。

(大谷会長)

ほかにいかがでしょうか。

(事務局)

それでは、次回会議の開催日についてご連絡させていただきます。本日お配りしましたお手元のA4資料「令和4年度西区自治協議会 開催予定」をご覧ください。次回、第9回自治協議会は、12月27日火曜日、午後3時からです。会場は本日と同じ健康センター棟

1階、こちらの会場になっております。会議の議題等、詳細につきましては、運営会議と調整させていただき、あらためて皆様へご案内させていただきます。また自治協議会本会の前段に13時45分より西区教育ミーティングが同じ会場で行われます。出欠の連絡は12月16日金曜日が締め切りとなっておりますので、まだ提出されていない方は締め切りまでに提出をお願いいたします。事務局からは以上です。

(大谷会長)

ありがとうございました。それではこれにて令和4年度第8回の西区自治協議会を閉会とさせていただきます。大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

(終了)